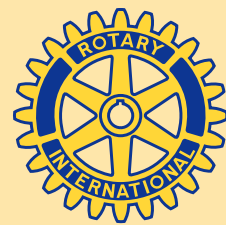


RI第2820地区
土浦ロータリークラブ
創立 1958年2月14日
承認 1958年3月 7日

RI第3520地区
姉妹クラブ
台北陽明扶輪社



TSUCHIURA WEEKLY REPORT

会長 河合 隆 幹事 竹中 広夫 【URL】 <http://www.tuchiura-rc.org> 【E-mail】 office@tuchiura-rc.org
事務局：土浦市中央2-16-9（常陽銀行4F） 【TEL】 029-822-1250 【FAX】 029-824-8830

RI（国際ロータリー）の創立：1905（明治38） 日本のロータリー創立：1920（大正 9）

2007年～2008年度 国際ロータリーのテーマ



ロータリーは
分かちあいの心

RI会長

ウィルフリッド J. ウィルキンソン



井上壽博ガバナー作

2007～2008年度

10月第3例会プログラム

10月18日（第2448回）

- | | |
|------------|--------------|
| ●点鐘・ | 会 長 |
| ●ロータリーソング・ | 奉仕の理想 |
| ●ビジター紹介・ | 親睦活動委員会 |
| ●幹事報告 | |
| ●委員会報告 | |
| ●会 食 | |
| ●卓話・ | 廣瀬昭雄ガバナーエレクト |
| ●にこにこBOX・ | S. A. A |
| ●出席報告・ | 出席委員会 |
| ●点 鐘・ | 会 長 |
| ●ロータリーソング・ | 我等の生業 |

格調高く、和やかに S. A. A

10月は職業奉仕月間・米山月間です。

VOL. 15

先週の例会報告

1. 米山月間に思う

塚本 幸夫 会員

古希を迎え、実力も無いくせに、米山奨学委員長並びにカウンセラーまで引き受けさせて頂きました。

入会10年目の私が先輩各位に申し上げるのは誠に心苦しく思っています。ロータリー米山奨学事業とは、全国のロータリアンからの寄付金を財源として、日本で学ぶ私費外国人留学生に奨学金を支給し支援する国際奨学事業です。

留学生への支援は未来に向かって平和の掛け橋を掛ける尊い奉仕なのです。年間の奨学生採用数は約800人、国内では民間最大の奨学事業となっています。ロータリークラブは奨学金による経済的援助だけではなく「世話クラブ、カウンセラー制度」を設けてロータリーとの深い交流と精神的ケアを重視しているのが特長です。奨学生一人ひとりに地域のロータリークラブから世話クラブが選ばれさらにその会員の中からカウンセラーが付いて奨学生との交流を深め、奨学生達の日本での生活が心豊かなものになるように配慮しています。

奨学基金は皆様のご協力が全てです。10月は米山月間でもありますので、よろしくお願い申し上げます。

続きまして、奨学生の卓話をお願いしていますのでご静聴下さい。



2. 卓話

米山奨学生 白 夙蓮 さん

* 中国・内モンゴル自治区

内モンゴル自治区は、中国で最初に成立された少数民族の自治区域である。中国の北部に位置し、モンゴル国とロシアに隣接している。内モンゴル自治区の土地面積は118.3万平方キロメートル、東西2400キロメートルを超え、南北間の距離は1700キロメートルに及ぶ、中国の総面積の12.3%を占めている。首府はフフホトで、自治区の政治、経済、文化の中心であります。内モンゴルにはモンゴル族、漢族、回族、ダウル族、エウルク族、エレンチン族など44の民族が居住している。人口は各民族を合わせて2325.7万人だが、その内には自治区の主体民族としてのモンゴル族の人口は約423万人しかいない。



* モンゴル族の風俗の紹介

モンゴル族の風俗習慣は、濃厚な民族的特色と郷土色に富んでいる。多くの風俗習慣は素朴な気風を保ち、モンゴル族の優秀な伝統的民族精神及び文化的素養を現わしている。近年来、歴史発展のテンポに従い、多くの習俗がだんだん移り変わって時代の特徴をもつ新しい風俗も見られるようになった。

礼儀作法と習俗：モンゴル族は礼儀作法を尊び、情熱的でお客すきである。お客が来るたび、必ず住居であるパオの外で出迎え、右手を胸に当て、体をやや前に傾けて辞儀をしながら「ター、サインバイヌー」（お元気ですか、今日は）と挨拶して、パオあるいは家の中へ案内する。パオあるいは家に入ると、お客が左側を歩き、主人の右側に席をとる。

ハダグあげ：ハダグとは、チベット語で、一般に薄い藍色あるいは真っ白の綾や絹でつくられ、盛大な歓迎式、歓送式またはお祭り、新年のお祝いなどの活動のときに用いられる。

飲食：モンゴル族の食物には、普通乳製食品、食糧、肉食の三種類がある。習慣上、モンゴル語で乳製食品は「ツアガンイデー」白



い御馳走の意味で、肉食の場合は「オーツァ」（羊の背）と呼ばれている。乳製品…バター、ホルダ（乳豆腐）、ヨーグルト、ウルムなど貴重なものがあります。飲料…ミルク茶、モンゴル族は日に三回ミルク茶を飲みます。馬乳酒、発酵した馬乳を釜で弱火に煮て沸かし蒸留したもの。肉食…羊・牛肉を主として食べている。羊の食べ方には手でつかんで食べる肉、羊のまる焼き、シャブシャブなどがある。

住居:モンゴルパオはモンゴル族特有の住宅である。これは、いわば歴史上の「水草を追って生活を営む」モンゴル族人民の遊牧生活に適した産物である。円形で少し尖った天幕と、突端に窓を設けてあるのは煙出し、通気、明かりを良くするうえで役に立たせるためである。普通、パオは高さ約2.3m・面積10㎡、扉の高さは2m足らず、広さは約1m。扉はたいてい南向きで寒い北風の防ぐのに良い。パオは円型なので、吹き雪に抵抗は少なく、冬に雪が積もらないようにになっている。突端は円形で、しかも斜めになっているのは雨水も漏らない。



お祭り:モンゴル族の最も盛大なお祭りは、「オボ」祭りで、「オボ」とはモンゴル語で、「土の丘」の意味である。この祭りはたいてい草木が生い茂り、牛羊が肥える、草原の最も良い時期の6、7、8月の間に行われる。



相撲:モンゴル族の相撲は、歴史がふるく、早くも13世紀に盛んに行われた。牧畜民は相撲を取る人を、草原の「ますらお」と呼ぶ。相撲の人数は8、16、32などの偶数で、参加者の年齢と体重を問わない。相撲の取り方は、立ったまま取り組み、膝以上が地に付けば、まけとする。草原の相撲は、平らな柔らかい場所さえあればどこでも、簡単にやれる。観衆は輪を作って地面に坐り、試合の始る前に、双方とも、豪壮で挑戦的な歌を歌って応援する。二回ほど歌うと、選手が、頭をあげ、腕を振って踊りながら出場し、周囲の観衆に挨拶をする。相手を倒した時、勝者は敗者を軽く引き起こし、お互いに握手礼をして、また踊りながら退場する。モンゴル相撲はチャンピオンを一人しかとらず、優勝者は色とりとの綾錦に飾られて、馬一匹か牛一頭、またはその他の賞品をもらう。



3. 委員会報告

第13回RI第2820地区親善野球大会

山上 勝己 親睦活動委員長

去る10/7(日)地区親善野球大会前夜祭(水戸三の丸ホテル)、10/8(月)地区親善野球大会(水戸市総合運動公園)に参加してきました。前夜祭は廣瀬ガバナークラブが、翌日閉会式では海老原地区幹事が来年度ホストクラブとして挨拶されました。抽選の結果、対戦相手は水戸南クラブとなりました。翌日、試合は5月の甲子園大会に負けず劣らず(負けはしましたが)全力を振り絞った好試合となりました。スコアはなんと土浦13対水戸南14であの甲子園と同じスコア。しかし、プロセスは甲子園とは逆で最終回表に11点を奪う猛反撃で10点差を逆転し(奇跡!!)、その裏に力尽き押し出しファールボールでサヨナラ負け(いかにも土浦RCらしい?)。10点差を追いつき逆転する原動力となったのは、何といても親睦委員長、山上選手(ロータリー体力採用会員)の1点差に迫る予告満塁ホームラン!!(本人談:最低限の仕事は出来ました)。そして竹中幹事の逆転左中間クリーンヒット!!(本人談:振ったら当たったんだよ)でした。最後は負けてしまいましたが、小雨の降る中、「記録よりも記憶に残る」素晴らしい試合となり、「土浦RCここに在り」を見せ付けてきました。皆さん、ご声援ありがとうございました。又、選手の皆さん大変お疲れ様でした。(松尾さん、りんごとぶどう、おいしかったです!!)

霞ヶ浦総合運動公園清掃奉仕活動

菊地 雅史 環境保全委員長

10月14日会員19名参加で恒例の霞ヶ浦総合運動公園の清掃作業を行いました。Jcom 土浦、常陽新聞社の取材を受けながらの作業。「ゴミ」は初期の頃と比べると少なくはなりましたが、場所によってまだまだ落ちていたところがありました。私達の活動では霞ヶ浦は蘇ることは出来ないでしょうが、活動をしていることを市民にアピールすることで、一人ひとりが散らかさないようになり霞ヶ浦の「水」の問題を考える提起になればと思います。

ソフトボール交流戦

土浦RAC 幕内 理恵 幹事

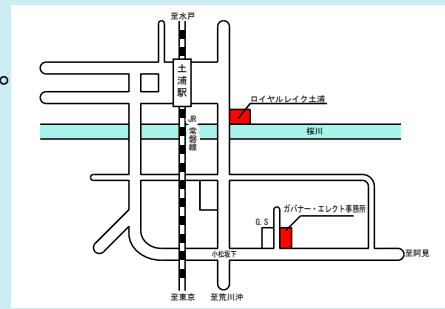
10月14日、土浦市小高の塚田陶管総合グラウンドにて、土浦ロータリークラブVS土浦ロータリーアクトクラブのソフトボール交流戦が行われました。

一昨年は27-3、昨年は6-5といずれもアクトチームが大敗…。今年は負けられないアクトチームは、気合十分で試合に臨みました。3回までにロータリーチームは猛打で8得点。アクトチームは3、4回裏に5点を返すも、結局10-7と今年もアクトチームが大敗してしまいました…。しかし、ランニングホームランやゲッツーなどファインプレーも見られ、試合は白熱。さわやかな秋晴れのもと、親睦を深めることができました。

※ ガバナーエレクト事務所より

前回のお知らせで誤りがありましたので訂正いたします。

ガバナー・エレクト事務所
〒300-0823 土浦市小松1-15-2
TEL:029-828-5563 FAX:029-828-5564
E-mail: 08-09@ri2820.com



寄付金報告 ・ 米山奨学金

受付日	氏名	金額(円)	累計(円)
10/11	青木 孝之	30,000	540,000
10/11	井坂 圭一	30,000	180,000
10/11	磯 充	30,000	180,000
10/11	臼田 八束	30,000	450,000
10/11	円城寺 紘征	30,000	330,000
10/11	大槻 利夫	30,000	1,050,000
10/11	小野 慶一	30,000	840,000
10/11	小網 祐司	30,000	1,040,000
10/11	鈴木 實	30,000	530,000
10/11	竹中 広夫	30,000	470,000
10/11	田中 聡	30,000	390,000 (法人)
10/11	廣瀬 昭雄	100,000	1,030,000
10/11	箕輪 博之	30,000	720,000
10/11	森内 英雄	30,000	60,000
10/11	山上 勝己	30,000	210,000 (法人)
	計	520,000	

累計7/1~10/11 1,400,000円



大口寄付者の認証を受ける廣瀬GE



結婚記念祝(10月)

にこにこBOX

10/11 55,000円 累計691,000円

- ◎塚本君~米山奨学金は皆様のご協力が全てです。宜しくお願い致します。やっと半年が過ぎ奨学生の卓話も無事終了し早く静かな生活に戻りたい。
- ◎結婚祝~堀越君、黒田君、渡辺(俊)君、森内君、石川君、川田君、大槻君、佐藤(克)君
- ◎誕生祝~青木君、田中君

メイクアップ

辻 (9/13 土浦RAC) 、中桐 (10/9水戸)

出席報告

会員	欠席	出席	出席免除	出席率
63名	9名	54名	11名	82.69%

例会予告

10月25日 卓話 「私の職業奉仕」 大槻 利夫 会員
11月 1日 卓話 「米山奨学会理事の思い出」 佐藤 二郎 会員

「土浦ロータリークラブ美術館」

白磁「鳳凰」 壺
井上 壽博 ガバナー作

★本日のメニュー★

- 小茶碗蒸し
- 海老、とうふ、みつば
- スタチ 等
- ナムル二種に鳥のかぶと蒸し
- おろし酢醤油
- 真砂とうふと野菜煮
- 南京、ジャガイモ 等
- 鱈の祐庵焼
- 豆腐と野菜のふんわり天
- 酢取り蓮根
- 白米
- 香の物